

# 社会教育実習報告書

事業名	社会教育実習	
趣 旨	大学との連携・協力のもと社会教育実習を受講する学生を対象として青少年教育の現状および青少年教育施設の役割について、体験を通して学習する機会を提供するために社会教育実習生の受け入れを行う。	
期 間	平成23年9月26日(月)～10月3日(月)	
募集人員 (募集結果)	社会教育実習を希望する大学 (参加校：1大学 5名 東北学院大学)	
① 事業の特色		
<p>この事業は、社会教育実習を希望する学生に対して体験を通じた学びの機会を提供することを目的に、自然の家の業務を通じた実習を行った。また、期間中に利用している小学校のプログラムにも補助として参加し社会教育についての理解を深めた。</p> <p>実習内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講義：3単位</li> <li>・ 実習（研修支援事業の補助・団体プログラム参加・施設環境整備・学生自主プログラム）</li> </ul>		
		
<p><b>【講義風景】</b></p> <p>講義により社会教育について理解を深めた</p>	<p><b>【研修支援事業 受付風景】</b></p> <p>利用人数・健康チェックや研修プログラムの確認</p>	<p><b>【学生自主プログラム】</b></p> <p>競争意識がもたらす生きる力や満足度の向上についての聞き取り調査</p>
② 事業の成果と課題		
<p>〈事業の成果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然の家の業務を通して社会教育について学ぶ機会を提供できた。</li> <li>・ 学生自主プログラムとして、「競争意識を持つと児童の生きる力や満足度は高くなるのか」をテーマに利用団体の小学校と連携を取り調査研究をした。十分な成果までは至らなかったが、研究を進める土台ができ、今後の実習の足がかりとなった。</li> </ul> <p>〈事業の課題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 震災の影響のため、例年実施している大学が参加を見送っている状況である。平成24年度は各大学と早期に連絡を取り複数校で実施したい。</li> </ul>		
③ その他		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ セカンドスクールの教育支援スタッフとの連携も考慮しながら、受入校の拡充を図っていきたい。</li> </ul>		